

ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフオンの使用方法

電話機では、ハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカフォンを使用できます。

目的	操作または状態の説明
ハンドセットを使用する	オフフックにするにはハンドセットを取り上げます。オンフックにするにはハンドセットを置きます。
ヘッドセットを使用する	ヘッドセットモードのオン/オフを切り替えるには、を押します。自動応答を使用する場合は、例外について P.47 の「自動応答の使用」 を参照してください。 ヘッドセットの使用中は、やなど、電話機のすべてのコントロールにアクセスできます。
スピーカフォンを使用する	スピーカフォンモードのオン/オフを切り替えるには、を押します。 ハンドセットが受け台に置かれていて、が点灯していないときに電話番号をダイヤル、またはコールに応答すると、通常はスピーカフォンモードが自動的に有効になります。
コール中に（ハンドセットから）スピーカフォンまたはヘッドセットに切り替える	 または  を押し、ハンドセットを置きます。
コール中に（スピーカフォンまたはヘッドセットから）ハンドセットに切り替える	ボタンは何も押さずに、ハンドセットを取り上げます。
コールの音量レベルを調節する	コール中またはダイヤル トーンが聞こえているときに  を押します。 このアクションにより、使用しているデバイス（ハンドセット、スピーカフォン、またはヘッドセット）のボリュームが調節されます。 [保存] を押して、将来のコールのために音量レベルを保存します。

ヘッドセットの購入

電話機では、電話線が 4 本または 6 本のヘッドセットのジャックがサポートされています。ヘッドセットの購入については、[P.9](#) の「[ヘッドセットについて](#)」を参照してください。

自動応答の使用

自動応答が有効になっている場合は、呼出音が 1 ～ 2 回鳴った後で電話機が着信コールに自動的に応答します。システム管理者は、スピーカフォンまたはヘッドセットのいずれかの使用時に自動応答するように設定します。大量の着信コールを受ける場合は、自動応答を使用すると便利です。

目的	操作または状態の説明
ヘッドセットで自動応答を使用する	通話中以外も、ヘッドセット モードを有効（つまり、 が点灯している状態）にしておきます。 ヘッドセット モードを有効にするには、次の手順を実行します。 • 〔終了〕 を押して切断します。 • 〔発信〕 または 〔ダイヤル〕 を押して、新しいコールを発信します。 電話機がヘッドセット モードで自動応答を使用するように設定されていると、 が点灯している場合に限り、コールが自動的に応答されます。その状態でない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動でそのコールに応答する必要があります。
スピーカフォンで自動応答を使用する	ハンドセットを受け台に置き、ヘッドセット モードを無効（ が消灯している状態）にしておきます。 その状態でない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動でそのコールに応答する必要があります。